

訪問介護重要事項説明書

「げんき」

社会福祉法人奥州市社会福祉協議会

訪問介護重要事項説明書

1 事業者の概要

| | |
|---------|-------------------|
| 事業者名称 | 社会福祉法人 奥州市社会福祉協議会 |
| 所在地 | 岩手県奥州市水沢南町5番12号 |
| 代表者氏名 | 会長 田面木 茂樹 |
| 法人設立年月日 | 平成18年4月3日 |

2 事業所の概要

| | |
|---------|--|
| 事業所名称 | 奥州市社協ヘルパーサービス「げんき」 |
| 所在地 | 岩手県奥州市水沢南町5番12号 |
| 指定事業者番号 | 岩手県指定 第0370400145号 |
| 指定年月日 | 平成18年4月1日 |
| 管理者 | 介護事業課 課長補佐 佐藤 寛美 |
| 法令順守責任者 | 事務局 長 小野寺 栄子 |
| 事業提供地域 | 奥州市 金ヶ崎町 |
| 営業日・時間 | 年中無休 午前7時から午後9時 |
| 職員体制 | 管理者1名 サービス提供責任者常勤 6人以上（介護福祉士） 利用者の数により人員基準、業務実態に応じて配置 訪問介護員30名以上（介護福祉士・介護職員初任者研修 ホームヘルパー養成研修2級修了者） |

3 運営の方針

利用者に対して介護保険法令の趣旨にしたがって、利用者が可能な限りその居宅においてその有する能力に応じた日常生活を営むことができるよう訪問介護を提供します。

4 サービス提供にあたって

利用者に係る居宅介護支援事業者が作成する「居宅サービス計画（ケアプラン）」に基づき、

利用者及び家族の意向をふまえて、「訪問介護計画書」を作成します。

サービス提供は「訪問介護計画」に基づいて行います。

5 サービスの内容

- 身体介護 . . . 入浴介助、排泄介助、食事介助、更衣介助、服薬介助、起床・就寝介助等、身体整容、移動・移乗介助、自立生活支援の為の見守りの援助等
- 生活援助 . . . 調理、洗濯、掃除、買い物、衣服の整理等
公共料金、通信販売等の支払いは行いません。

◇保険給付として不適切な事例への対応について

次にあげるように保険給付として適切な範囲を逸脱していると考えられるサービス提供を求められた場合は、サービス提供をお断りする場合があります。

「直接本人の援助」に該当しない行為

主として家族の利便に供する行為又は家族が行うと判断される行為

- ・利用者以外のものに係る洗濯、買い物、布団干し
- ・主として利用者が使用する居室等以外の掃除
- ・来客の応接（お茶、食事の手配等）
- ・自家用車の洗車・掃除等

「日常生活の援助」に該当しない行為

日常的に行われる家事の範囲を超える行為

- ・草むしり
- ・花木の水やり
- ・犬の散歩等のペットの世話

訪問介護員が行わなくても日常生活を営むのに支障が生じないと判断される行為

- ・家具・電気器具等の移動、修繕、模様替え
- ・大掃除、窓ガラス磨き、床のワックスがけ等
- ・室内外の家屋の修理、ペンキ塗り等
- ・植木の剪定等の園芸
- ・正月、節句等のために特別な手間をかけて行う調理等

6 ヘルパーがしてはいけないこと

次の行為は行うことができませんので、ご了承ください。

- (1) 医療行為
- (2) 利用者又は家族からの金銭、物品、飲食の授受
- (3) 家族への直接的サービス

7 身分証携行義務

訪問介護員は、常に身分証を携行し、初回訪問時及び利用者又は利用者の家族から提示を求められた時は、いつでも身分証を提示します。

8 事故発生時の対応について

利用者に対して介護サービスの提供により、事故が発生した場合には速やかに当該利用者の家族等に連絡すると共に、介護支援専門員、市町村に報告するなど必要な措置を講じます。また、利用者に対して介護サービスの提供により賠償すべき事故が発生した場合は、損害賠償を速やかに行います。

9 虐待の防止について

事業所は、ご利用者の人権の擁護・虐待防止のため、指針を整備し責任者を設置する等必要な体制の整備を行うとともに、その職員に対し、虐待防止を啓発・普及するための研修を実施する等の措置を講じます。

- (1) 事業者はご利用者が成年後見制度を利用できるよう支援を行います。
- (2) 当該事業所職員または養護者（現に養護している家族・親族・同居人等）による虐待を受けたと思われる利用者を発見した場合は、速やかに、これを市町村に通報します。
- (3) 虐待防止のための対策する委員会を1年に1回以上、定期的に開催しその結果について従業者に周知徹底を図ります。
- (4) 事業所は次のとおり虐待防止に関する担当者を定めます。

| | | |
|-------------|-----|-------|
| 虐待防止に関する担当者 | 管理者 | 佐藤 寛美 |
|-------------|-----|-------|

- (5) 虐待防止ための指針を整備します。

10 身体拘束等の適正化の推進について

事業所は、自由を制限するような身体拘束は行わないことを約束します。ただし、緊急やむを得ない理由により拘束をせざるを得ない場合には事前に利用者及びその家族へ十分な説明を行い、同意を得るとともに、その態様及び時間、その際の利用者の心身の状況並びに緊急やむを得ない理由について記録します。

11 感染症対策について

事業所において感染症が発生し、またはまん延しないように、次に掲げる措置を講じます。

- (1) 訪問介護員等の清潔の保持及び健康状態について、必要な管理を行います。
- (2) 事業所の設備及び備品等について、衛生的な管理に努めます。
- (3) 事業所における感染症の予防及びまん延の防止のための対策を検討する委員会を概ね6月に1回開催するとともに、その結果について、職員に周知徹底しています。
- (4) 事業所における感染症の予防及びまん延防止のための指針を整備しています。
- (5) 職員に対し、感染症の予防及びまん延防止のための研修及び訓練を定期的に実施します。

12 業務継続に向けた取り組みについて

(1) 感染症や非常災害（地震、集中豪雨、台風、大雪など）の発生時において、利用者に対する訪問介護の提供を継続的に実施するため、および非常時の体制で早期の業務再開を図るための計画（業務継続計画）を策定し当該業務計画に従って必要な措置を講じます。

(2) 災害発生した場合、訪問時間の遅延やサービス提供が休止となることがあります。可能な限り 連絡を差し上げるよう努力いたしますが、被災状況や通信の麻痺が生じた場合はご連絡ができない場合があることをご理解ください。

(3) 職員に対し、業務継続計画について周知するとともに、必要な研修及び訓練を年に1回以上、定期的に実施します。

(4) 定期的に業務継続計画の見直しを行い、必要に応じて業務継続計画の変更を行います。

13 ハラスメント

介護現場で働く職員の安全確保と安心して働き続けられる労働環境が築けるようハラスメントの防止に取り組みます。

(1) 事業所内において行われる優越的な関係を背景とした言動や、業務上必要かつ相当な範囲を超える下記の行為は組織として許容しません。

- ①身体的な力を使って危害を及ぼす（及ぼしそうになった）行為
- ②個人の尊厳や人格を言葉や態度によって傷つけたり、おとしめたりする行為
- ③意に沿わない性的言動、好意的態度の要求等、性的嫌がらせ行為

(2) ハラスメント事案が発生した場合、マニュアルなどを基に即座に対応し、再発防止会議等により、同時案が発生しない為の再発防止策を検討します。

14 相談、要望、苦情はいつでもお受けします

サービスについて、利用者やそのご家族からの相談、要望、苦情に対しては、下記の相談窓口で受け付けします。

苦情解決責任者 事務局長 小野寺 栄子 月～金曜日 8：30～17：00
 苦情受付担当者 介護事業課課長 菊地 傑 月～金曜日 8：30～17：00
 電話 0197-51-1181 F A X 0197-51-1182

利用者の立場や状況に配慮した適切な対応を図るために第三者委員を選任しております。
 本事業所への苦情やご意見は「第三者委員」に相談することもできます。

| 選任区分 | 氏 名 | 電話番号 | 選任区分 | 氏 名 | 電話番号 |
|------|-------|---------|------|-------|---------|
| 本所 | 及川 守 | 32-2774 | 前沢支所 | 亀井千枝子 | 56-2165 |
| 水沢支所 | 千葉 弘 | 24-1623 | 胆沢支所 | 佐藤 賢治 | 46-3592 |
| 江刺支所 | 遠藤 寿明 | 35-4352 | 衣川支所 | 高橋 一子 | 52-3245 |

また、上記以外でも下記窓口で相談を受け付けています。

- ・奥州市福祉部長寿社会課介護保険係 月～金曜日 8：30～17：00
 電話 0197-24-2111 F A X 0197-22-2533
- ・岩手県福祉サービス運営適正化委員会（ふれあいランド岩手内）月～金曜日 8：30～17：00
 電話 019-637-8871 F A X 019-637-9712
- ・岩手県国民健康保険団体連合会 月～金曜日 9：00～17：00
 電話 019-604-6700 F A X 019-604-6701

15 サービスの終了について

本人の死亡や要介護認定で自立もしくは要支援と判定された場合、介護保険施設に入所した場合又は、サービスの中止の申し出を受けた場合には、サービスの提供を終了します。

16 利用料金

自己負担額はサービス利用料金の1割又は、所得状況に応じ2割・3割となります。

訪問介護費（特定事業所加算（Ⅱ）・・・所定単位数の10％に相当する単位数を加算しております）

| | 1割負担の場合 | 2割負担の場合 | 3割負担の場合 |
|----------------|---------|---------|---------|
| 身体介護（20分未満） | 179円 | 358円 | 537円 |
| （20分以上30分未満） | 268円 | 536円 | 804円 |
| （30分以上～1時間未満） | 426円 | 852円 | 1,278円 |
| （1時間以上～1時間半未満） | 624円 | 1,248円 | 1,872円 |

※身体介護に引き続き生活援助を行った場合、20分～25分を増すごとに74円増となります。

| | | | |
|------------------|------|------|------|
| 生活援助（２０分以上４５分未満） | １９７円 | ３９４円 | ５９１円 |
| （４５分以上７０分未満） | ２４２円 | ４８４円 | ７２６円 |

※早朝（午前６時～午前８時）、夜間（午後６時～午後１０時）２５％増となります。

利用者の心身の状況等により、１人の訪問介護員によるサービスが困難であると認められた場合で、利用者の同意を得て２人の訪問介護員によるサービス提供を行った時は金額の２倍になります。

| | | | | |
|------------------|-----|------------------------|------|------|
| 初回加算（１月につき） | ・・・ | ２００円 | ４００円 | ６００円 |
| 緊急時訪問介護加算（１回につき） | ・・・ | １００円 | ２００円 | ３００円 |
| 中山間地域等提供加算 | ・・・ | 所定単位数の５％に相当する単位数を加算 | | |
| 介護職員等処遇改善加算（Ⅰ） | ・・・ | 所定単位数の２４．５％に相当する単位数を加算 | | |

17 利用料金のお支払い方法

毎月１５日頃までに前月分の請求をいたしますので、毎月２７日（金融機関休業の場合は翌営業日）に、指定口座から自動引き落としいたします。

【利用できる金融機関：水沢信用金庫、ゆうちょ銀行、ＪＡ岩手ふるさと】
窓口での現金払い、訪問介護員等の集金でのお支払いも可能です。

18 派遣ヘルパーの決定と交替

ヘルパーは交替勤務となっております。ヘルパーの指名や長期希望はご希望に沿いかねます。

19 秘密の保持と個人情報の保護について

（１）利用者及びその家族に関する秘密の保持について

- ① 事業者は、利用者の個人情報について個人情報の保護に関する法律および厚生労働省が策定した「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイドライン」を遵守し、適切な取り扱いに努めるものとします。
- ② 事業者及び事業者の使用する者は、サービス提供をする上で知り得た利用者及びその家族の秘密を正当な理由なく、第三者に漏らしません。
- ③ またこの秘密を保持する義務は、サービス提供契約が終了した後においても継続します。

（２）個人情報の保護について

- ① 事業者は、利用者及びその家族から予め文章で同意を得ない限り、サービス担当者会議等において、利用者その家族の個人情報を用いません。

② 事業者は、利用者及びその家族に関する個人情報が含まれる記録物については、注意をもって管理し、第三者への漏洩を防止するものとします。

20 利用日を変更や追加する場合

利用日を変更したい場合や、日数を増やしたい場合、ケアプランの作成を事業所に依頼している場合は、あらかじめ介護支援専門員(ケアマネージャー)との相談をお勧めします。

21 サービス利用について

ご利用に当たって、ホームヘルパーの仕事は、本来ご利用者様ご自身がされてきた生活動作が加齢や障害などで、できにくくなってきたことを手助けさせていただきながら、ご利用者様が再び出来るように支援することが目的です。ホームヘルパーに任せきりではなく、ご利用者様のできる範囲内で、一緒にして頂くことが基本になります。また、サービス時間には、ホームヘルパーが行う記録(サービス提供記録の記入)の時間も含まれていますので、あらかじめご了承ください。

22 サービス提供の記録について

訪問介護のサービス提供の実施ごとに、そのサービスの提供日時、内容等、サービス提供終了時に利用者の確認を受けることとします。利用者の確認を受けた後は、その記録の控えを利用者に交付します。

23 その他のご注意

- (1) 認知症等の場合は、家族を含む第三者に重要事項の内容をご説明し同意をいただくことになります。
- (2) 利用者がサービス利用料金の支払期日より3ヶ月以上遅延し、利用料金を支払うよう催告したにもかかわらず、7日以内に支払わなかった場合、遅延延滞金として14.6%加算していただきます。
- (3) 休止もしくは解約は、利用者又は家族が、施設や施設職員又は他の利用者に対してこの契約を継続し難いほどの背信行為(たたく等身体暴力および怒鳴る、大声を発する等の精神的暴力並びに必要もなく手や腕を触るなどハラスメント行為を含む、セクシャルハラスメントを行い、状態が改善されない場合)があった場合は、休止もしくは契約を解約することができます。

24 緊急時の方法について

サービスの提供中に容態の変化等があった場合は、主治医、救急隊、ご家族、介護支援専門員へ連絡をいたします。

1 主治医名 連絡先

2 介護支援専門員 連絡先

3 ご家族氏名

(1) 緊急連絡先

(2) 緊急連絡先

訪問介護のサービス提供開始にあたり、利用者に対して契約書及び本書面に基づいて重要な事項を説明しました。

説明年月日

令和 年 月 日

事業者 所在地 岩手県奥州市水沢南町 5 番 12 号
業 者 名 社会福祉法人 奥州市社会福祉協議会
代表者名 会 長 田面木 茂樹
説明者名 奥州市社協ヘルパーサービス「げんき」
氏 名

印

印

私は、契約書及び本書面により事業者から訪問介護についての重要事項の説明を受け、サービスの提供開始について同意します。また、サービス担当者和議等において、居宅サービス事業者及び介護保険施設等の関係者に、利用者及び当該家族の必要な情報を提示することを同意します。

利用開始日

令和 年 月 日

利用者 住 所 岩手県 _____

氏 名 _____ (印)

代理人 住 所 岩手県 _____

氏 名 _____ (印)

本人との続柄 _____